地域と病院をつなぐ広報誌

プラタなす

PLATA nasu

No.50
2026
09



放射線リガンド療法
社会課コラム　地域とつながる防災の取り組み
那須赤十字病院公開講座
ミニニュース

プラタナスのように、
大きく、やさしく、
地域を支える
病院でありたい

那須赤十字病院
日本赤十字社

放射線リガンド療法

７階西病棟に新しい病室が出来ました。〝放射線リガンド療法〟という新しい放射線治療をする為に、必要不可欠な病室です。どういった治療なのでしょか？

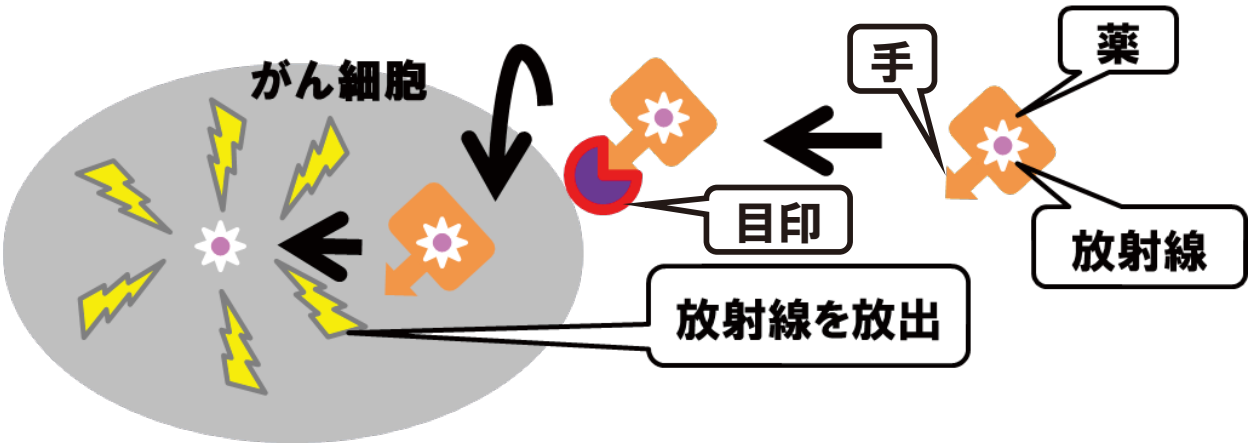




【放射線リガンド療法】

がんの治療法は様々ありますが、その中で放射線治療というものがあります。これは、がん細胞に放射線を当てる事でがん細胞を死滅させるものです。今までの放射線治療は、身体の〝外〟から機械を使って放射線を当てていました。

新しい放射線リガンド療法は、身体の〝中〟から薬を使って、放射線をがん細胞に当てていきます。



ある種のがん細胞には、特徴的な抗原、〝目印〟となるものが出現します。放射線物質にこの目印を捕まえる事が出来る〝手〟をつけた医薬品を、放射性リガンド医薬品と呼びます。薬を体内に投与すると、目印のあるがん細胞目指して薬が移動します。そして、目印のあるがん細胞を捕まえた後、がん細胞の中に入り込んで、放射線によりがん細胞を死滅させます。

投与後、投与された人の身体から放射線が暫く出続けるようになります。他の患者さんや医療スタッフが放射線を浴びないようにする為、放射線が外に漏れない特別な病室が必要です。

【去勢抵抗性前立腺がん】

前立腺がんはアンドロゲンという男性ホルモンを利用して増えるがんで、ホルモン療法が有効です。しかし、治療を続けているうちに、アンドロゲンが殆ど体内に存在しない〝去勢状態〟であるにもかかわらず、がんが進行してしまうタイプのものがあります。そのようなタイプを去勢抵抗性前立腺がんと呼びます。そのうち、前立腺以外にもがんが飛んでいるタイプが放射線リガンド療法の対象となります。

【神経内分泌腫瘍】

神経内分泌細胞から発生するがんの事をまとめて神経内分泌腫瘍と呼びます。とても患者数が少ないがんで、希少がんと呼ばれます。細胞の性質によって分類分けされ、比較的悪性度が高いものの中で、腫瘍細胞の表面にソマトスタチン受容体というものが多く出ているタイプが放射線リガンド療法の対象となります。

【治療の流れ】

まず、治療の前日に入院し、採血等を行います。この採血結果や患者さんの状態で、治療が出来るかどうかを医師が判断します。治療当日、核医学棟で薬を点滴し、その後病棟へ戻ります。投与以降、医療スタッフは、何かあった場合以外は原則として患者さんに直接接触できません。特別な病室から出ないで過ごします。

次の日、放射線技師が来て、患者さんの身体から出ている放射線量を測定します。これで基準値より低ければ退院となります。

退院後も、気を付ける事があります。投与後数日は極力外出は控えていただいたり、1週間程度は人と話すときは、距離を空けたりします。３ヶ月程度過ぎれば、大きな制限は無くなります。

前述した注意点は一例で、入浴など他にも気を付ける事はあります。ただ、この治療を完遂した場合、介護者が受ける放射線量は、私たちが普段の生活の中で自然界から被爆している１年間の量とほとんど同じです。

つまり、ある程度気を付ける事はありますが、過度に怖がったり避けたりする必要はありません。

新しい病室と新しい治療法で、これからも地域の皆様の健康を支えていきます。

社会課コラム

地域とつながる防災の取り組み

地域で学ぶ、地域を守る。

～「ムラなく防災、サキまで安心　紫広場」で広がる防災の輪～

令和8年8月2日(日)、紫塚地区社会福祉協議会主催の防災イベントが大田原市生涯学習センターで開催されました。

高校生や関係団体が協力し、子どもから高齢者まで楽しみながら防災を学ぶ体験型イベントとなりました。

開催日時	令和8年8月2日(日) 10:00～12:00
会　場	大田原市 生涯学習センター
主　催	紫塚地区社会福祉協議会
参 加 者	150名

1 おうちのきけん（那須赤十字病院）



地震の揺れで「倒れる・落ちる・動く・割れる」ものを探し安全対策を考えました。

2 新聞紙スリッパ作り体験（大田原高校・那須赤十字病院　協同）



身近な新聞紙を使って、災害時に役立つスリッパを作りました。

3 心肺蘇生とAEDの使い方（那須赤十字病院）



胸骨圧迫の方法やAEDの使い方を学び、「いざというとき」の対応を体験しました。

4 イベントの様子



多くの方が来場し、様々な体験ブースをまわりながら防災について楽しく学びました。

協力団体・出展内容

- **大田原高校**
  - 新聞紙スリッパ作り体験(那須日赤と協同)
  - ダンボールベッド体験
  - サバイバルパッキング
    ～自分に合った防災バッグを作ろう！
- **那須赤十字病院**
  - おうちのきけん
  - 心肺蘇生とAEDの使い方
- **那須地区広域消防組合**
  - 工作車の展示
  - VR体験
  - 防火衣の着用体験
  - 水消火器の体験
- **大田原市社会福祉協議会**
  - 避難経路クイズ(大田原高校と協同)

「ムラなく防災、サキまで安心　紫広場」とは？
～高校生と地域が一体となって防災を学ぶ～

令和7年度から開催されている本イベントは、地域住民の防災意識を高め、非常時に適切に対応できるようにし、災害時のサバイバル術を学ぶことで防災に対する関心を高めること、そして高校生が主体となって企画・運営することで若い世代の防災意識を高め、異年齢交流を促進することを目的に始まりました。

これからも、地域と共に。

那須赤十字病院は、今後も地域の皆さまや関係機関と連携し、防災・減災の普及啓発活動を通じて、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。

ワンポイント防災

今日からできる防災

☑ 家具は固定されていますか？



転倒防止でけがや避難の妨げを防ぎましょう。

☑ 非常用持ち出し袋は準備していますか？



必要なものをそろえてすぐに持ち出せる場所へ。

☑ 家族との連絡方法を確認していますか？



災害時の連絡手段や集合場所を決めておきましょう。

那須赤十字病院公開講座


佐藤先生


五十嵐先生


松岡専門監

那須赤十字病院は地域の皆さんに寄り添う病院を目指し、その一環として地域の皆さんに向けて公開講座を2026年6月20日に開催しました。

今回のテーマは「おなかを整えて健康長寿へ」～腸内環境と大腸がん予防～と題して消化器内科　佐藤先生、消化器外科　五十嵐先生、管理栄養士　松岡専門監の講師3名で講演を行いました。

今回定員150名がすぐに満員に達し、公開講座も地域に根付いてきたことを実感します。

今後の公開講座も、参加費は無料を予定しておりますので、たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

※テーマ等について詳細決まり次第、院内掲示、ホームページ等でお知らせいたします。

マイタウンまつり2026開催

［日　時］　10月18日（日）10：00～15：00
［会　場］　那須赤十字病院　および敷地内
［入場料］　無料

お子さまに人気の医療のお仕事体験コーナーをはじめ、日頃の健康状態が分かる健康チェック、相談ブースを開設。外には人気のキッチンカーが大集合し、2階マイタウンホールでは楽しい音楽パフォーマンスもお届けします。お気軽にご来場ください。

ミニニュース

Mini news 01

5月 ダンス公開講座

5月6日那須野が原ハーモニーホールにてダンサーのSAMさんをお迎えし、ダンス公開講座を開催しました。司会の井出文恵さん進行のもと新病院長の挨拶、井上名誉院長とSAMさんによるトークディスカッション。後半はSAMさん考案の「ダレデモダンス」を参加者のみなさんに体験していただきました。



Mini news 02

6月 がんのつどい特別企画

6月6日がんのつどい特別企画「化粧のちから」を資生堂ジャパン株式会社様協力のもと開催しました。

参加者のみなさまにはスキンケアやメイクアップ、タッチケアを体験していただきました。



Mini news 03

6月 後援会総会

6月25日当院の後援会総会を開催しました。物品の寄贈やコンサートなど沢山のご協力をいただいております。
現在会員様を募集中です。



Mini news 04

8月 救護派遣

８月17日より７月28日に発生した熊本地震を受け、当院より救護班を派遣しました。

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



Mini news 05

8月 ルミネコンサート

８月25日マイタウンホールでルミネコンサートを開催しました。

クラリネットと電子ピアノでクラシックをはじめ、親しみのある楽曲を演奏していただきました。



おかげさまでプラタなすは記念すべき 50 号を発行することができました。

これもひとえに、日頃からご愛読いただいている皆さまのお力添えのおかげです。50 号を機に表紙デザインをリニューアルし、より親しみやすく、読みやすい広報誌を目指してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

Topics
トピックス



放射線リガンド療法

P02



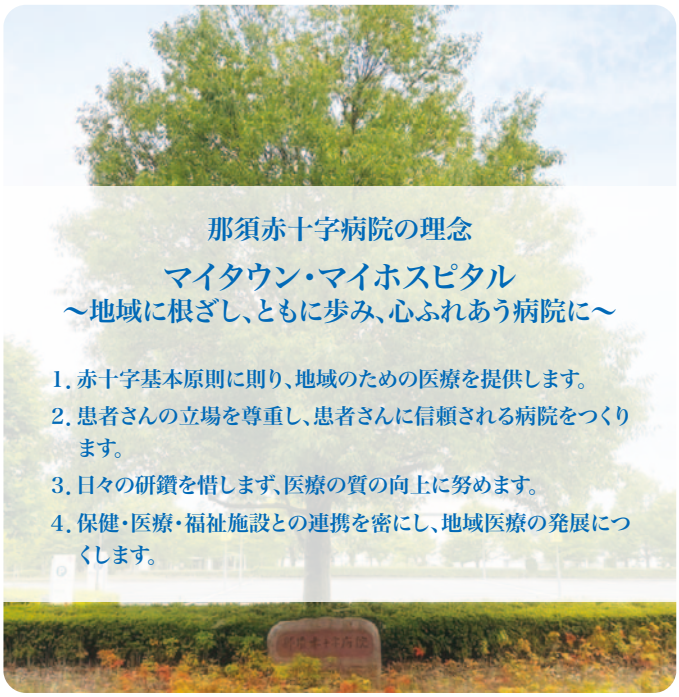
社会課コラム
地域とつながる防災の取り組み

P03



那須赤十字病院公開講座

P04



那須赤十字病院の理念

マイタウン・マイホスピタル
～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜しまず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

インスタグラムで
最新情報をお届けしています

病院の取り組みやイベント情報、
日々の出来事を発信中!
ぜひフォローしてください。

NASUNISSEKI

NASU_JRC_RESIDENT

NASURCHKANGOBU

NASU_RCH_SEIKEI

那須赤十字病院

日本赤十字社

〒324-8686
栃木県大田原市中田原1081番地4

https://www.nasu.jrc.or.jp/

休診日第2・4土曜・日曜・祝日・
年末年始（12/29～1/3）
創立記念日（7/1）

矢板インターを降り
国道４号線を
黒磯・大田原方面に約40分

西那須野塩原インターを降り
国道400号を
大田原方面に約25分





